

ena 生特典

1

継続特典

英数2講座受講で

月額授業料

¥5,500 (税込)

※月額運営費2,200円(税込)を別途頂戴します。

※国語等の特別講座を追加で受講する場合は、各講座月額授業料2,200円(税込)を頂戴します(4月以降)。

さらに3月11日(水)までのお申し込みで

3月授業料・春期講習が無料!

ena小学部出身の都立中在籍者も、別途期日までのお申し込みで本特典を適用いたします。

ena 生特典

2

特待生制度

進学指導重点校受験者

1年間の授業料 全額免除

(3月～翌2月)

進学指導特別推進校受験者

1学期の授業料 全額免除

(3月～7月)

※月額運営費2,200円(税込)を別途頂戴します。

※国語等の特別講座は特待生制度対象外のため、各講座月額授業料2,200円(税込)を頂戴します。

校舎別時間割

国立校

SS(最高水準)／S1(選抜)クラス … 日比谷・西・国立高校レベル

S2(選抜)クラス／A(標準)クラス … 進学指導重点校・特別推進校レベル／進学指導推進校レベル

	クラス	SSクラス	S・Aクラス	中高一貫クラス
英 語	3月	3/11 (水) 18:30～19:40 3/16 (月) 20:00～21:10	3/11 (水) 20:00～21:10 3/19 (木) 20:00～21:10	3/10 (火) 18:30～19:40 3/17 (火) 18:30～19:40
	4月以降	火曜 18:30～19:40	S 木曜 20:00～21:10 A 木曜 18:30～19:40	※SS/S/Aクラス(左記参照)
数 学	3月	3/13 (金) 18:30～19:40 3/16 (月) 18:30～19:40 3/20 (金・祝) 18:30～19:40	3/17 (火) 18:30～19:40 3/19 (木) 18:30～19:40 3/24 (火) 18:30～19:40	3/14 (土) 18:30～19:40 3/21 (土) 18:30～19:40
	4月以降	金曜 18:30～19:40	火曜 20:00～21:10	水曜 20:00～21:10
国 語	3月	3/18 (水) 18:30～19:40 3/18 (水) 20:00～21:10	3/11 (水) 18:30～19:40 3/18 (水) 18:30～19:40	
	4月以降	水曜 18:30～19:40	水曜 18:30～19:40	

吉祥寺校

	クラス	SS／S1クラス	中高一貫クラス
英 語	3月	3/11 (水) 18:30～19:40 3/18 (水) 18:30～19:40	3/11 (水) 18:30～19:40 3/18 (水) 18:30～19:40
	4月以降	水曜 20:00～21:10	水曜 20:00～21:10
数 学	3月	3/16 (月) 20:00～21:10 3/23 (月) 20:00～21:10	3/16 (月) 20:00～21:10 3/23 (月) 20:00～21:10
	4月以降	月曜 20:00～21:10	月曜 20:00～21:10
国 語	3月	3/16 (月) 18:30～19:40 3/23 (月) 18:30～19:40	3/16 (月) 18:30～19:40 3/23 (月) 18:30～19:40
	4月以降	月曜 18:30～19:40	月曜 18:30～19:40

※時間割は教育上の配慮等により変更となる場合があります。

※春期講習期間の授業日程は別途お伝えします。

申込方法

下のQRコードを読み取って、ホームページからお申し込みください。



ena

2026

高1コースのご案内

ena 高校部 国立

〒186-0002 国立市東1-1-24

☎042-574-1301

(校舎受付時間／平日・土曜日14:00～19:00)



ena 高校部 最高水準吉祥寺

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-17-11
千代田生命吉祥寺ビル4F

☎0422-27-5661

(校舎受付時間／平日・土曜日14:00～19:00)



ena

高校部 国立

ena

高校部 最高水準吉祥寺

専任講師が授業に加えて教科指導(過去問指導や添削指導)から受験指導(学習計画立案や受験校の選定)まで、直接指導します。

大学入試に精通した講師がオリジナルテキストを使って

少人数授業を行い、さらには ena Note というツールを使いながら、

生徒一人ひとりに対して、自ら考え学び、目標に向かって

進むように導いていきます。

そして同じ目標に向かう仲間が切磋琢磨する。

ena はそんな塾として存在していきます。



高校部校舎

ena高校部 国立

4つのクラスレベル(最高水準・選抜・一貫校・標準)を備えた、高3～中2までを対象とする、総合型校舎



ena高校部 最高水準吉祥寺

最高水準クラスのみの特化した、高3～中1を対象とする最難関国立・私立大合格のための専門校舎



ena 高校部の特長

POINT

1

直接指導

～授業を担当する講師が教科指導から受験指導までを担当し、生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出します～

- 授業を担当し、生徒の状況を把握しているプロの専任講師が、生徒の特性・成績や大学の特徴を踏まえたきめ細かな教科指導、受験指導を行います。
- 授業を担当する講師が直接過去問の記述・添削指導を行い、志望校の入試問題への対応力と記述答案作成力を鍛えます。また、推薦入試対策では、志望理由書作成から、学科試験、模擬面接までを担当講師がバックアップします。
- 生徒一人ひとりに専任講師が担当として就き、定期的な生徒面談に加え、年に1～2回の保護者面談を行い、学習指針を一緒に立て、成績向上・志望校合格へと導きます。



POINT

2

少人数授業

～講師が全員の顔と名前を把握し、的確な指導を行うことで、ライバルと切磋琢磨しながら主体的に学ぶ力を育みます～

- 生徒一人ひとりに目が行き届く人数のクラスで、学年・志望校・レベルに応じた最適なカリキュラムで授業を行います。
- 小テスト(英単語・英熟語・漢字・古文単語)に加え、授業の確認テスト、学力判定テストを定期的実施することで、生徒一人ひとりの基礎知識や授業の定着度を把握し、高めていきます。
- 主に難関国立大対象の講座ではアクティブラーニング授業も実施し、一方的な講義ではなく、仲間とともに答案を作成したり、答案作成の組み立てを講師とやり取りすることでライバルと切磋琢磨しつつ、自ら学習していけるよう促します。
- 高1～中1の授業は、学校の先取りになるカリキュラムで授業を行うことで、enaの授業がそのまま学校の予習になるため、学校の授業の理解度を高めます。また中高一貫校専用のクラスも開講して、一貫校に特化した独自カリキュラムで授業を行います。



ena 高校部が提案する 高1から始める3つのメリット

1 学校の「先」の勉強ができる

enaの勉強は、学校の勉強の先取り学習になるだけでなく、その先を見据えた内容ともなっています。高1の科目も受験科目の一つであることもあいて、日ごろの勉強がそのまま入試対策になります。さらには学力判定テストと模試を通じてその定着状況も見ることが出来ます。

2 受験情報をプロに相談できる

社会が大きな変革期を迎え、大学入試改革が進んでいる今は、高1のうちから正しい方向に学習を積み重ねていく必要があります。日々の勉強の内容や進め方だけでなく科目選択や受験校決定など重要な選択の時に、受験のプロである専任講師が責任を持って指導します。

3 継続した勉強ができる

受験は勉強の絶対量こそが必要であり、そのためには才能よりも「やり抜く力=学習習慣」の方が重要です。高校入学後も継続して通塾することで、学習習慣を途切れさせないことにより、少しずつ勉強を積み上げ、難関大への合格を手にししょう。

志望校合格を支えるシステム



志望レベルに合わせた
4つのクラス

最高水準クラス (SS)

■ 国立

■ 吉祥寺

東大をはじめとする最難関国立大現役合格を目指すクラスです。高1・高2では英数国の3科の単元学習を早期に完成させ、入試問題演習を行うことにより、東大合格で必要となる高いレベルの思考力・記述力を高2終了時までに養います。高3では東大ゼミのテスト演習講座で、答案作成力を鍛えます。なお、最高水準クラスの受講には、模試成績または最高水準学判での合格が必要となります。

選抜クラス (S)

■ 国立

■ 吉祥寺

難関国公立大や、早稲田大・慶應義塾大をはじめとする難関私立大の現役合格を目指すクラスです。高2後期までに英数国の主要単元を修了するとともに、入試問題演習を早期から取り入れ、高3では難関大の入試問題演習を中心に進めることで、難関大合格に必要な学力を身につけます。なお、選抜クラスの受講には、模試成績または学力判定テストでの合格が必要となります。

一貫校専用クラス

■ 国立

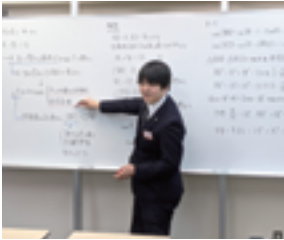
■ 吉祥寺


中高一貫校に通う方を対象とした専門のクラスです。中1～中3時は英語・数学を開講し、早期からの準備を始めます。高1になると、数学は引き続き一貫校専用クラスで、一貫校ならではの早いカリキュラムに対して先取り学習をしていきます。英語・国語はレベル別のクラスへと移行します。

標準クラス (A)

■ 国立

国公立大やMARCHをはじめとする人気私立大の現役合格を目指すクラスです。高1・高2では学校の半歩先を学ぶ先取りカリキュラムで学習し、高3ではレベル別に厳選した入試問題に挑戦します。授業では、基本事項の説明・典型問題演習・確認テストを通して、各単元の重要事項を確実に習得します。







定着度と得点力を高める
テスト・添削指導

■「学力判定テスト」は入試問題に精通した講師陣が、学習進度を考慮に入れた出題をし、学習内容の定着度や到達度を測ります。「最高水準学判」では、学習内容を踏まえたハイレベルな入試問題演習と解説授業、答案添削指導により、自らの学習の習得状況を知り、仲間と切磋琢磨しながらレベルアップを図ります。

■高3は「東大・一橋大ゼミ」講座や特別講座である「答案練習会」を通して、各教科10年分の最難関国立大学の記述問題演習を行い、その添削指導を行うことにより、難関国立大入試で合否の分かれ目となる記述答案作成力を高めます。

学判以外に以下の指定模擬試験を実施します。			
	1学期	2学期	3学期
高1	第1回全統高1模試 (5月)	第3回全統高1模試 (11月)	第4回全統高1模試 (2月)
高2	第1回全統高2模試 (5月)	第3回全統高2模試 (11月)	全統高2記述模試 (2月)
高3	第1回全統共通テスト模試 (5月) 第1回全統記述模試 (5月)	第2回全統記述模試 (8月) 第3回全統共通テスト模試 (10月) 第3回全統記述模試 (10月) 全統ブレ共通テスト模試 (11月)	






合格を支える
チューター

enaの卒業生であり、東大を中心とした難関大に在籍する大学生がチューターとして生徒の皆さんをサポート。学習指導はもちろん、受験相談などにも幅広く対応します。

質問対応・勉強チェック

クラス運営サポート



高1コース | 学校の先取りカリキュラムで効率よく両立

1

先取り学習で前期は高校の先取りを、後期は入試に向けた実力養成を行う

2

レベル別クラスで一人ひとりに最適な授業編成

※数学は進度別の中高一貫クラスも開講しています


3

確認テスト、学力判定テスト、模試と目的の異なるテストを活用して切磋琢磨しながら学習

4

力をつける授業サイクル

enaの授業の多くは、単元の導入⇒重要事項の解説⇒問題演習⇒確認テストという流れで行い、授業内で無理なく着実に力をつけることができます。また、定期テスト前には「テスト対策会」も行い、個々の質問に対応したり、課題の添削指導を行ったりします。





高校進学から途切れずに学習習慣を維持できた
一橋大学(商学部)合格
岸 遥希さん(都立国立高校)

私は高校受験の時からenaに通い、そのまま高1から大学受験までお世話になりました。高1・高2のうちに、数学の単元学習や、英単語・英文法のような基本的なことを進めておいたことが、学習習慣を維持すること、そして本格的な受験勉強を始める際に大きなアドバンテージになりました。高3になっても学校行事と受験の両立ができたのは高1の時から勉強に取り組んでいたおかげです。

1週間の学習スケジュール例

	月	火	水	木	金	土	日
8:00	学校						学校
							部活
16:00							部活
17:00	部活	部活	部活	自習	部活		
18:00				enaで授業(数学)		自習	
19:50		自習				enaで授業(英語)	
21:10		enaで授業(英語)				enaで授業(国語)	

◆ 指導方針

英語

高1の授業では、高校英語で扱う英文法の主要単元を一通り学習します。高校の「論理表現」の進度も視野に入れたカリキュラムで、重要事項の説明⇒問題演習⇒復習テストの流れで、学習事項を定着させ、将来の大学入試に向けた礎を築きます。

高2・高3になると…

高2から英語長文の授業が始まり、国公立大入試を見据えて、英文の精読練習を行い、読解法を習得します。高3になると、多様な出題形式の入試問題演習を行い、実戦的な力を養います。

数学

高校の教科書例題から大学入試入門レベルの問題解説と類題演習を通して、前期までに数学IAの全単元を学習し、後期からは数学IIを先取りして学びます。一貫校専用クラスでは、数学IIのうち「微分法」・「積分法」を除く全単元と、数学Bの「数列」を学びます。

高2・高3になると…

高2の2学期前半までで、数学IIBを先取り学習し、共通テストで出題される範囲を修了します。高2の後期からはIAIIBの入試問題演習を行い、単元別に学んだことを実戦で使えるように整理します。また、理系の生徒は数学III Cの学習を開始します。

国語

古文と現代文の授業を隔週で行います。古文は仮名遣いや用言の活用から始め、助動詞までを習得した後、敬語までを扱い、高校で学ぶ古典文法の基礎を、1年間で一通り学習します。現代文は入試問題を扱いながら、文章の読み方や設問処理法を学びます。

高2・高3になると…

学習した知識・考え方を実戦的な形で整理するとともに、それを実際の入試問題に応用する練習を重ねていきます。

03

04

2025年度 ena

東大3名^{合格} 京大1名^{合格} 一橋大4名^{合格}

東京科学大2名^{合格} 国立大医学部1名^{合格}

国公立大合計31名^{合格}

大学入試 合格実績

早慶上智理科大45名^{合格}

MARCH 65名^{合格}
(明治・青山学院・立教・中央・法政)

enaで合格を勝ち 取った先輩たちの声

東京大学(文科二類)

小島 千穂さん
(国際基督教大学高校)



「SSクラスで刺激を受けた」

私は東大を目指してenaのSSクラスに入ると、たくさん勉強している仲間たちに出会って刺激を受け、より勉強するようになりました。enaの良いところは生徒同士、また先生と生徒の結束が強いところだと思っており、このことが受験期の最後まで精神的支柱になっていました。

Q 高1・2のときにしておいたことは? また、しておけばよかったことは?

A 高1から塾に通って、最低限の勉強時間を確保することができたのは良かったと思っています。特に、英単語や古文単語は1・2年生のときに固めておいたことで、3年生になったときにスムーズに実戦的な問題に取り組むことができました。しておけばよかったことは、数学の基礎的な問題を完璧にすることです。数学から逃げ続けたことで、直前期になっても共々の数学で苦しむことになりました。

一橋大学(社会学部)

石垣 杏珠さん
(白梅学園清修)



「“目の前の課題”に全力で向き合い続けた」

私は高校1・2年生の間、授業ごとの確認テストで満点を取ることを目標に、単語帳や前回のノートを見返すなど、復習を中心に勉強していました。その積み重ねが力となり、英語や古文の二次試験レベルの基礎は、高校3年生の春までにしっかりと定着したと感じています。常に目の前の課題に全力で取り組むスタイルで、基本的なことを日々コツコツと継続できたことが、合格につながったのだと思います。

Q 苦手科目やスランプの克服法は?

A 高2の1年間は数学の基礎的な問題集を完璧にしようと担当の先生と話し、毎月取り組むページ数を決めていました。勉強の進捗を毎週確認していただき、基礎を固めていきました。2次試験では最低限の点数を確保することを目標にしていたため、過去問演習の際は微積分と確率の範囲に絞って20年分を解きました。

東京大学(理科一類)

立川 晴陸さん
(都立国立高校)



「自分の実力を把握したうえで指導してくれた」

enaの先生方は、近い距離で自分の実力を把握したうえで指導してくださいました。そのおかげで、自分に合う手法を取りながら効率よくかつ着々と実力を伸ばせました。身近に客観的な視点から相談に乗ってくださる先生方がいるという環境を得られたことが、合格のための重要な要素でした。

Q enaに通ってよかった点は?

A enaの先生方は学校の先生や他塾の先生方と比べてもより近い距離で自分の実力を把握した上で相談に乗って頂いたりアドバイスしてくださったり問題を選んで渡してくださったので、より自分に合った手法を取りながら効率よくかつ着々と実力を伸ばせた点が非常に良かったです。

東京科学大学(工学院)

松田 美咲さん
(都立国立高校)



「英数国の基礎固めが早い時期にできた」

私は高1からenaに通っていました。定期的に実施される学力判定テストのための勉強や、毎授業の単語テストや確認テストの勉強をしたこと、そして授業外でも指導していただいたおかげで、英数国の基礎固めが早い時期にできたと思います。それにより高3時に物理・科学の学習に集中することができました。私は計画を立てるのが苦手だったので、enaに通うことで計画的に学習することができました。

Q enaで思い出に残る授業は?

A 東京科学大の答案練習会です。解法だけでなく、解く時のコツや出やすいポイントも教えていただいたので、とてもためになりました。本番のような雰囲気での演習できるので、おすすめです。

京都大学(理学部)

國分 結太さん
(都立国立高校)



「早めの英数国の基礎固めが合格のカギ」

高校1・2年生の時期にenaの授業で英語・数学・国語の入試レベルの基本を一通り学習したことで、高校3年生のときに遅れがちな数Ⅲや理科に時間を使えたことが良かったです。また、そのこともあり11月末に共通テスト模試の得点が取れたこと、有機化学を完璧にできたことで入試まで楽しく勉強できました。最後まで成績は伸びます。皆さんが楽しく受験期を過ごせることを祈っています。

岩手大学(獣医学部)

築坂 くるみさん
(都立立川高校)



「苦手だった英語を武器に変えた3年間」

私は高校1年生の春からena高校部に通い始めました。最初は英語が特に苦手で、授業についていくのがやっとの状態でしたが、enaの授業で繰り返し復習を重ねることで、少しずつ力をつけることができました。英単語や英文法の勉強を高校2年生のうちに終わらせたことで、英語を得意にするのができ、また受験期に他の教科へ集中するうえでとても役立ちました。

早稲田大学(創造理工学部)

鈴木 菜央さん
(都立武蔵高校)



「個人に向き合ってくれた」

私は中高一貫校だったので、ena高校部には中学生の頃から通っていました。早い段階から、毎週の小テストで単語力を固められたり、難しい問題に取り組む機会も多く、思考力や応用力を鍛えることができました。さらに、先生方に一対一で教えていただく中で自分の考え方のクセや弱点を把握できたのは、受験勉強に大いに役立ちました。

山形大学(医学部医学科)

宮本 帆華さん
(白梅学園高校)



「質問がしやすく最後まで支えてくれた」

医学部を受験する人がいない学校に通っていたため、不安も大きかったのですが、enaの先生やチューターさんからたくさんの励ましと応援をいただいて最後まで走り切ることができました。特に2次試験の過去問を解き始めてからは何度も質問をし、納得するまで教えていただき、とても感謝しています。

東京都立大学(法学部)

島 英里佳さん
(都立国分寺高校)



「授業の内容だけでなく勉強方法も教えていただいた」

私は指定校推薦と一般受験の両方を視野に入れて勉強してきました。enaの先生方からは、授業の内容はもちろんですが、勉強方法も教えていただき、定期テスト対策としても受験対策としても役立ちました。そのおかげで最終的には志望校に合格することができ、先生方にとても感謝しています。

早稲田大学(文学部)

清水 梨加さん
(國學院大学久我山高校)



「授業を受ける度に知識が蓄積されていった」

enaの先生方は基礎の部分から丁寧に解説してくれたので、授業を受ける度に、自分の中に知識が蓄積されていき、勉強が楽しくなってきました。また、定期的に過去問の状況を確認していただき、取り組むべき課題と一緒に模索して下さったおかげで、傾向を掴んで得点率を上げていくことができました。

東京外国語大学(国際社会学部)

田中 更紗さん
(都立立川高校)



「少人数授業で距離が近いところが私に合っていた」

私は高1から3年間enaに通いました。授業が少人数制で、先生と生徒の距離が近いところが私に合っていたと思います。高1・高2のころは主に定期テストを中心に、高3からは本格的に受験のための勉強をしました。家で集中できなかったため、enaの自習室を活用していました。

東京都立大学(理学部)

名執 結稀さん
(都立多摩科学技術高校)

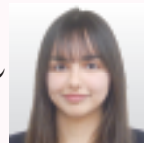


「学力だけでなく、心にも寄り添ってくれる塾」

友達に夏期講習に誘われたことがきっかけで高校2年生のときからenaに通い始めました。通い続けた中で特に印象に残っているのは、先生方やチューターのサポートがとても手厚かったことです。化学が苦手だったのですが、チューターが週1回学習の進捗と一緒に見てくださる時間を作ってくださいました。わからない問題を丁寧に聞いてもらえる場があったことで、苦手意識を少しずつ克服することができました。

明治大学(商学部)

タヘルザデ タニアさん
(都立小平高校)



「先生やチューターにサポートしてもらった」

私は計画を立ててバランスよく物事を進めることが苦手だったので、enaの担当の先生やチューターさんにサポートしてもらいながら夏の勉強を進めました。特に英語や世界史の基礎を、覚えるまで付き添って、チェックをくださったチューターさんには本当に感謝しています。